

令和 7 年度第 1 回愛知県義務教育問題研究協議会の協議内容

「自立した学習者」を育てる授業への転換を進めていくために、県教育委員会として、どのような取組が必要か。

「自立した学習者」を育てる教育活動を実現するためには、「教師が教え込む授業」から「子供が学びとる授業」への転換を進めていくことが必要である。しかし、授業の転換を進めることにハードルを感じている教職員は少なくない。

そのため、本協議会では、教職員が感じている「授業の転換を進めることへのハードル」を共有したうえで、授業の転換を促すために、県教育委員会として、どのような取組が必要であるかを明らかにしていきたいと考える。

1. 教職員が感じている「授業の転換を進めることへのハードル」は何か。

2. 授業の転換を促すために、県教育委員会として、どのような取組が必要であるか。

Handwriting practice lines consisting of 20 sets of three horizontal lines (top, middle, and bottom) for letter formation.